

2026東大FSプログラム

課題名

# 「小規模離島におけるコト消費プログラムの提案」

三島村・硫黄島  
(鹿児島県)

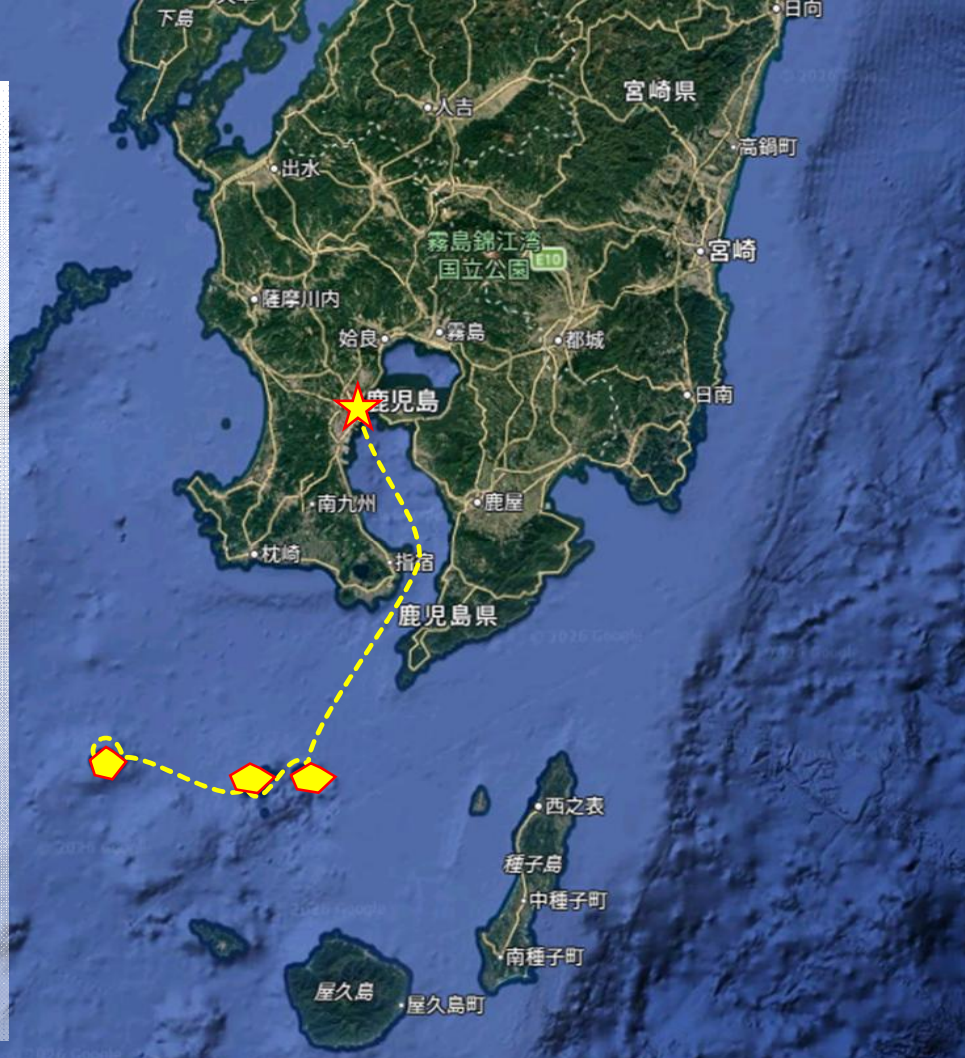
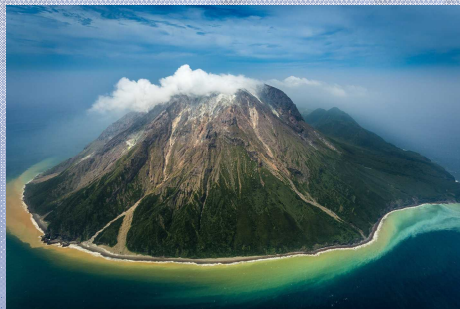


## 【三島村】

- 鹿児島本土～南西諸島への最初の離島  
▶本土南端の枕崎から、天気が良いと見える
- 3つの島で三島村(竹島・硫黄島・黒島)
- 役場本庁及び職員は鹿児島市在住

## 【硫黄島・東京からのアクセス】

- 東京から鹿児島、市内で一泊
- 鹿児島港からフェリーで約4時間
- 船は週4便



# 三島村・硫黄島の特徴、背景

## 特徴

### 【三島村】

- ▶ 人口約360人 …鹿児島県で最も小さい自治体
- ▶ 域内経済・産業は島単体では成立しない
  - …とはいえ、現状なんとか成り立っている「しごと」は、
    - ▶ 畜産業、民宿業、デザイナー、講師業など
- ▶ 離島ならではの守り伝えられた自然、文化、暮らしが残っている。
  - …ジオパーク、ユネスコ無形文化遺産など



### 【硫黄島】 人口約120人

- ▶ かつては硫黄が採掘された火山島
- ▶ 3島では最も観光向けだが…



## 背景・課題

移住促進の大前提、島で成り立つ「しごと」の形態とは？  
→外貨を稼ぐ産業が必要なのでは？

# 東大FSプログラムにおける目標

## 目標

島だからこそ、限られた資源を活用した持続可能な「外貨を稼ぐ」仕組み作り

## 方法

今回は**観光業**、**教育業**を想定し、それに取り組む住民と一緒に、以下の活動を通じて「**コト消費**」プログラム作りに必要なプロセスを考えます。

## 取り組み内容

### 【考えること】

- ①人を呼ぶ為の方法、コンテンツは何？
  - ②③島内でサービスを提供する人は誰？その人の環境は？
  - ④サービス内容、金額設定、収益性、継続性は？ などなど
- 島で実際に取り組んでいるカウンターパートと一緒に考えます。

### 【アウトプット】

「〇〇さんは、△△をすれば□□が実現できます」というプランを提案するのがゴールです。

# 東大生の皆さんと一緒に考えたい事

## ①コンテンツ収集

ギモン

島外の人にとって強力な来島動機となる物とは？

手法

現地調査を通じて、まずは島の魅力を発掘します。どんな人にどんなコンテンツが響くのか調査します。

- ▶フィールド調査
- ▶ベンチマーク調査

## ②マネタイズ

コンテンツ資源を正しく貨幣価値に交換する方法は？

島外の目線で、価値のあるものをピックアップし、付加価値の高くなる提供方法（いわゆる「商品」）を考えます。設定ターゲットに合わせた商品開発が必要です。

- ▶ターゲット設定
- ▶アクティビティ開発

## ③プロモーション

情報を正しいところに適切に伝えるには？

ターゲットや商品に応じたプロモーション方法を調査、検証します。カスタマージャーニーマップなどのフレームワークを活用し、どの段階でどのようなアクションが必要なのか点検します。

- ▶フレームワーク
- ▶フィールド実証調査

## 現地活動 について

カウンターパート

大岩根 尚

地質学・海洋地質学を専攻し、東京大学にて博士号(環境学)を取得。

南極観測隊を経て三島村職員としてジオパーク認定に携わり、認定後退職し三島村の硫黄島へ移住。



## 活動内容

県内外の自治体等と連携した、地域脱炭素戦略の策定やユース世代向けフィールド型学習ツアー等の企画・コーディネート・ファシリテーションなど。

硫黄島では、宿泊施設の経営、トレッキング/カヤックなどアクティビティのガイドやリトリート、レンタカー及びレンタサイクル事業を展開し、来島者の受入体制の整備に取り組んでいる。

## コメント

持続可能な社会のあり方とはどういうものなのか。これからの文明はどうあるべきなのか。そういう問いを持ちながら、自分なりの人生実験を続けています。家族や島の方々との楽しい時間をとりながら、この幸せをどう繋ぎ広げてゆけるか、一緒に考えていただきたいです。

# 事業スケジュール

## 案①

現地活動を夏休み期間に納めるパターン

### ①オンラインミーティング

地域概要・課題ヒアリング、学生の希望ヒアリング

### ②現地活動

コンテンツ収集、体験、意見交換

### ③オンラインミーティング

課題すり合わせ、事例収集、仮提案

### ④現地活動

提案内容の点検や実証、追加ヒアリング等

### ⑤オンライン報告会

## 案②

期間を開けて、提案準備に時間をかけるパターン

6~7月

8月

9~10月

11月

12~1月

6~7月

8月上旬

8~9月

9月下旬

11~1月